

1. 病棟の具体的な目標と評価

1) 安全で質の高い看護を提供する

今年度、新人看護師は全員が技術チェックを 80%以上合格し、また 2 年目看護師 2 名も採血手技獲得ができ、実践している。病棟での勉強会は、計画されていた 11 件は実施できた。また計画外抜管のインシデントを受けて、抜管時の対応についてのシミュレーションを取り入れた勉強会、理学療法士によるポジショニングの勉強会など、タイムリーに必要な勉強会の企画開催もでき、スタッフの満足度は高い結果となっている。看護を語る会・倫理カンファレンスでは、自分の看護観について考える機会や日々の看護実践で感じるジレンマや課題を話し合う機会となった。後期の母乳率は平均 57.2%と上昇することができ、BFNICU 認定施設として今後も母乳育児支援に力を注いでいく。

2) 病院経営に参画する

超過勤務は超過勤務の総数を患者延べ人数で割り出し、NICU が 29.2 分(昨年 14.2 分)GCU が 28.5 分(昨年 11.6 分)であり、増加が見られた。電子カルテの更新が要因であると考え。看護補助者に 3 項目の看護業務をタスクシフトし、看護師の業務時間確保につながった。単に業務を移譲するだけでなく看護補助者業務の効率化も考えながら今後もタスクシフトシェアを検討していく。

3) 患者の視点に立った医療安全を推進する

今年度のインシデント件数は 90 件で、調乳関連 22 件(昨年 27 件) 薬剤関連 15 件(昨年 23 件) チューブ関連は 10 件(昨年 34 件)であり、薬剤関連、チューブ関連は 2 割以上削減できた。しかし、8 割以上が確認不足によるもので 6R 指差呼称が徹底できるよう注意喚起を行っていく。MRSA 発生件数は 16 件、ESBL 発生件数は 4 件であったが、8 月～11 月は発生件数は 0 件であった。MDRPU の発生件数は、4 件で昨年は 9 件であったため、6 割減となった。

4) 専門職としての能力開発に努める

教育委員がラダー申請者を把握し、参加必要な研修について個人的に声をかけるなどし、ラダー申請希望者は全員、ラダー申請を行うことができた。ラダー申請者はⅡが 5 名、Ⅲが 4 名、Ⅳが 3 名の計 12 名であり目標は達成した。昨年度のエキスパートナースコース受講者に対してフォローアップ研修を実施した。取り組みについて、やりがい感や困難感の共有、病棟内で協力して取り組む課題などについてディスカッションした。「後輩・学生指導の際に正しい言葉で説明できるようになった」や「知識が広がり看護がより楽しくなった」との声があり、スタッフのモデルとなって活動できている。

5) 質の高い看護職を確保する

看護学生が実習しやすい環境への取り組みとして、学生が記録できるスペースの確保や飲水できる環境の調整などを行った。また、新生児の看護について、学校での講義内容を指導者に提示し講義と実習とを結び付けられるよう介入した。

6) 活気ある職場、元気の出る職場づくり

年度初めより、リフレッシュ休暇と短期の連休を年間の一覧表に記載し、計画的に取得することができた。PNS®のパートナーシップ監査表を用いた評価ではリシャッフルが定着できていないことが分かった。特に NICU と GCU の間でのリシャッフルができておらず、お互いの業務終了後から声を掛け合うことが多く見られた。早めに各チームのリーダーでリシャッフルを行い、補完しあう体制を作れるようにしていく。

2. 病床運営状況

表 1 令和 5 年度 病床運営状況

収容可能 病床数(床)		診療科名	月平均		平均在院 患者数(人)		平均在院 日数(日)		病床利用率 (%)		病床稼働率 (%)		死亡 患者数 (人)
			新入院 患者数 (人)	退院 患者数 (人)									
NICU	GCU	新生児科	NICU	NICU	NICU	GCU	NICU	GCU	NICU	GCU	NICU	GCU	3
			13.8	0.3									
18	32 10月~12月	小児外科	GCU	GCU	14.3	4.4	61.7	76.6	79.2	35.2	79.2	36.1	
			0	3.5									

3. 看護体制

表 2 令和 5 年度 看護体制(令和 5 年 4 月 1 日現在)

配置人数(人)	看護方式	夜勤体制(準:深)
60	PNS [®]	NICU 6:6 GCU 2:2

4. 看護統計

1) 部署データ

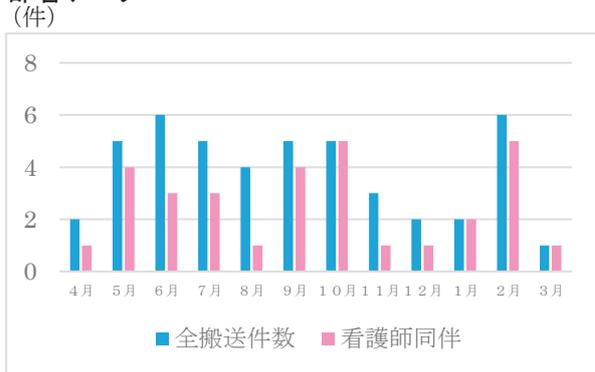


図 1 令和 5 年度新生児搬送件数

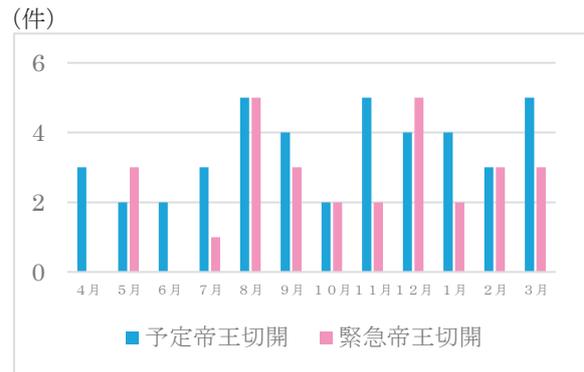


図 2 令和 5 年度帝王切開立ち合い件数

表 3 令和 5 年度 人工呼吸器装着患者数、手術件数

1 日平均人工呼吸器装着患者数(人)	手術件数(件)
2.24	18

表 4 令和 5 年度 出生体重別患者数

超低出生体重児		極低出生体重児 1500g 未満(人)	低出生体重児 1500g~2499g(人)	2500g 以上(人)
500g未満(人)	1000g 未満(人)			
0	27	28	83	54